

科学技術応用倫理研究所

所長 梶内 文彦

<https://www.kanazawa-it.ac.jp/ACES/>

実社会と結びついた科学技術の倫理に関する総合的な研究機関

現代の科学者・技術者は専門的な能力を身につけるだけでなく、自らの社会的な影響や適切な行動のあり方などを考える必要があります。本研究所では、そのような事柄を実社会と結びつけながら適切に考え、それを教育するための方法について研究しています。

また、科学や技術の本質を考察するための歴史的研究、AIなどの先端技術がもたらす問題の哲学的研究、経営・企業という文脈から科学者・技術者の倫理を考察する研究など、さまざまな研究を進めています。

さらに近年では、グローバルな観点から倫理を考え、それを実践するための研究を進めています。というのは、社会のグローバル化が進む一方で、国や文化圏によって科学者・技術者のあり方が異なることへの理解不足が問題を引き起すようになっているからです。本研究所では、ヨーロッパやアジアの機関とも連携しながら、グローバル社会における科学者・技術者の倫理についても研究を進めています。



▲科学技術倫理セミナーの様子

RESEARCH THEME : 研究テーマ

実社会と結びついた技術者倫理教育教材の開発

- ・ケースメソッド教授法の研究と普及
- ・PBL教育と技術者倫理教育の統合に関する研究
- ・倫理教育の実効性の評価方法に関する研究
- ・全教育課程を通して行う技術者倫理教育の研究
- ・中等教育(工業)における技術者倫理教育の研究

実効性のある研究者倫理教育に関する研究

- ・研究者倫理教育の国際比較
- ・研究者倫理教育の実効性の評価方法に関する研究

科学・技術に関する理論的研究

- ・先端技術がもたらす問題の哲学的研究
- ・科学・技術が社会に与える影響についての研究
- ・工学教育や技術者資格についての歴史的研究
- ・研究者資料のアーカイブ化に関する研究

グローバル社会における

科学者・技術者倫理に関する教育

- ・科学者・技術者の価値観に関する国際比較
- ・技術者倫理教育の国際比較
- ・社会のグローバル化の進展を踏まえた教材開発

研究キーワード

- ・科学技術史
- ・科学技術哲学
- ・工学教育史
- ・科学技術社会論
- ・実践的教育法
- ・企業の社会的責任
- ・研究者資料のアーカイブ化
- ・グローバル社会における技術者倫理
- ・責任ある研究活動
- ・全教育課程を通して行う技術者倫理教育
- ・技術者倫理教育に関する高校・大学連携